



常山の ように

～ともに遊び ともに学び ともに育つ～

令和5年9月7日発行



2学期も チャレンジで どんどん成長 荘内小

夏休みの間、5年生が理科の学習で植えたヘチマがぐんぐん育ち、3階の手すりを掴もうとしています。健気にはい上がるその姿は、ぐんぐん成長している荘内小の子どもたちの姿と重なります。

夏休みを経て、さらに成長した子どもたちです。これまでの成長が、子どもたちの主体的な学びにつながるよう支援していきます。2学期もどうぞよろしくお願いします。

自信をもって 笑顔で前に進めるように

図形・文法ガッチリ月間

はじまります！

1年生でたしざん・ひきざんが、2年生で九九が定着していないと、その後の学年での学習につまずくことは周知のとおりです。同じように、その学年で身につけるべき学習内容を定着させることは、新しい課題に取り組んだり、次の学年で自信をもって学習に取り組んだりするために大切なことです。

4月に実施した学力学習状況調査の結果、多くの学年で「算数の図形の領域」「国語の言語事項の内容」で課題がみられました。授業では、分かったつもりになっていても、忘れてしまっているようです。

そこで2学期から「ガッチリ月間」を定め、重点的に復習に取り組み、定着を図っていきます。年間3回、5月・9月・3月に朝の学習や宿題でプリント学習を行います。子どもたち自身が目標をもって取り組むことができるよう、声をかけていただけると嬉しいです。

たくさんチャレンジして 「3匹のかえる」となかよくなろう！

<始業式 校長の話>

夏休みの間、遊具の下や運動場の周りは草がたくさん生えていました。でも、今はきれいになっています。みなさん



さんに気持ちよく2学期のスタートをしてほしいと、8月26日暑い中、1時間半もかけて地域の方が草刈りをしてく

ださいました。地域には、みなさんのことを大切に思ってくれる方がたくさんいます。うれしですね。今日から2学期がスタートします。自分や周りの人を笑顔にするために、みなさんは何ができますか。

(中略)

みなさんがもっと成長するために校長先生から絶対にがんばってほしいことをお話しします。それは、かえると仲良しになることです。そのかえるの名前は、「まちがえる」です。学校は、教室は間違えるところですよ。間違えることは、恥ずかしいことはありません。何もチャレンジしなければ、間違えることもありません。でも、「まちがえる」とだけ仲良くしてはいけません。「ただのまちがえる」を「りっぱなまちがえる」にするには、もう2匹のかえるとも仲良くしなければいけません。そのかえるの名前は、「かんがえる」と「ふりかえる」です。何かをするとき、言う前にはしっかり考えましょう。そして間違えた後には、どうして間違えたのかしっかり振り返りましょう。そうすれば、「りっぱなまちがえる」になります。「かんがえる」「まちがえる」「ふりかえる」この3匹のかえると仲良くなると、荘内小学校の子どもたちは、もっともっと大きく成長します。

さあ2学期も、考え、間違え、振り返りながら、たくさんチャレンジしましょう。先生たちはみなさんのチャレンジを全力で応援します。



～11月の参観日について～

本校では、コロナ禍を契機に行事を精選する中で、音楽発表会を行っていませんでした。今年度は11月の参観日に、5・6年生は体育館で音楽を、その他の学年は教室で、日頃の学習の成果を発表します。

これまで、5・6年生は音楽室で日頃の音楽の学習の成果を担任に披露する活動を行っており、昨年度、私も高学年の演奏を聴かせてもらいました。特別な練習時間を設けず、音楽の時間だけで仕上げた合奏でしたが、子どもたちの一生懸命な姿に感動し、保護者の方にも是非見ていただきたいと心から思いました。また、「誰かに見てもらう」という活動は短期的な目標となり、子どもたちにとって大きな成長につながると思いました。

教科書から離れた特別なことをするのではなく、決められた時間の中で日頃の学習の成果を発表できる場になればと考えております。一人一人が目標をもって頑張れるよう支援していきます。

～11月の参観日のねらい～

- ・日頃の学習の成果を発表することで、表現することの喜びを味わい、個性の伸長を図る。
- ・友達と協力して、一つのものを創り上げる喜びを感じることができるようにする。

時間や場所、人数制限等の詳細については、後日お知らせします。



昨年度の様子